

OFF

基本イメージから考える 英語の前置詞・副詞

—空間を表す語を中心に—

2018.6.13 [水] 18:00 – 19:00 (17:30 open)

話題提供 熊田 俊二 神戸学院大学人文学部教授

場 所 大塩邸 (地域研究センター明石ハウス) 明石市大蔵八幡町 5-23



ON

予約不要・参加費無料

On や off、out、up などの空間の概念を表す語は多義語と呼ばれていて、どの語も実にさまざまな意味を持っています。今回はそれぞれの語の一番基本的な意味に注目して、いろいろな意味がどのように発展してきたかを考えてみようと思います。

最近「非番」のときを「オフ」ということがあります。なぜ off が「非番」と結びつくのでしょうか。どうして電気がついている時は on といい、消えているときは off というのでしょうか。ある辞書には a village on the river という用例が「川沿いの村」と訳されており、「川上」や「川の上」でないことに注意」と書いてありました。

神戸学院大学地域研究センター

☎ 651-2180

神戸市西区伊川谷町有瀬 518

☎ 078-974-4232 (火・水・金)

E-mail: frb@human.kobegakuin.ac.jp

■バス： JR明石駅より神姫バス「黒橋」下車、徒歩9分

■電車： 山陽電車「大蔵谷駅」下車、徒歩5分
JR「明石駅」下車、徒歩 15分
(南口より国道 2 号線を東へ)

■車： 国道 2 号線の黒橋東交差点を南に曲がり、80 メートルほど進んだ右側にコインパーキングがあります
(有料：1 時間 200 円 最大料金 400 円)

